

全国環境連

12月号

令和5年度 第4回理事会を開催

全国環境連は、去る11月29日に山口市の「湯田温泉ユウベルホテル松政」において第4回理事会を開催し、全国大会、環境省補正予算案に関する報告や今年度開催の研修会等について審議、決定した。

- 日時：令和5年11月29日(水)16時～
- 会場：湯田温泉ユウベルホテル松政
- 理事数及び出席理事数：
理事24名、出席理事18名
- 概要：事務局より、出席理事数が定款規定の定数を満たしており本理事会が成立している旨を報告。その後、定款の定めにより河野会長が議長となり議案の審議に入った。

1. 第19回全国大会について

熊本県組合事務局より、事業報告及び収支決算について資料に基づき説明があり、議長が収支決算について議場に諮ったところ異議なく了解された。

2. 第20回全国大会について

大会実行委員会田村青年部長より、来年度の全国大会について進捗報告があった。

3. 令和5年度浄化槽整備推進関係補正予算(案)について

東専務より、資料に基づき説明があった。
※資料は3～4ページに掲載。

4. 連合会の運営等諸般について

(1) 令和5年度全国環境連研修会について

山田研修育成委員長より、来年2月8日(木)福岡市のホテルニューオータニ博多で開催する研修会について、概要の説明があった。

(2) 特定技能制度の受入れ対象分野について

政府の有識者会議で最終報告書がまとめられたことを受け、新制度での廃棄物業界の受入れについて協議した。

(3) 新春懇談会について

来年1月17日(水)に予定している新春懇談会について、従来の形に戻して海運クラブで開催することが了解された。

(4) 事業推進部会報告

妹尾理事より、事業推進部会で作成した全国環境連の緊急連絡実施体制の案について、資料に基づき説明があった。

(5) その他



逆洗式浄化槽には、これ1台。 18通りの作動プログラムインストール済!

逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

リニア駆動フリーピストン方式



長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

●メドーブローフ●

自動逆洗式ブローフ
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へ
おたずねください。

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部
リニア営業課

〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4
Tel: 03-5748-5521/Fax: 03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

環境省などへ政府に対する要望書を提出

11月13日に全国環境連執行部は、熊本市で開催された第19回全国大会で決議された政府に対する要望を、環境省環境再生・資源循環局 角倉一郎次長に手渡し説明するとともに、業界として経営の安定を維持し、廃棄物の適正処理を行い循環共生型の社会づくりを図ることを表明した。

11月20日には農林水産省、国土交通省、経済産業省の関係各部課にも同様の要望書を提出した。



政府に対する要望書

〔第19回全国環境連全国大会決議〕

私たち一般廃棄物処理業者は、今日まで、市町村の自治事務の代行者として長年にわたりただひたすらに、廃棄物の適正処理に取り組み、我が国の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に重要な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年、下水道の整備普及による業界の業務は、目に見えて先細りの一途をたどり、経営圧迫による危機感を強めております。

私たちは経営の安定を図りつつ、今後も引き続き廃棄物の適正処理を全うし、循環共生型社会の実現に向けて邁進することとしております。

つきましては、当業界の現状をご理解の上、下記の事項について特段の措置を講じられますよう切に要望いたします。

記

1. 下水道の整備により影響を受ける一般廃棄物処理業者等に対して、安定かつ継続する業務を保障する観点から「合特法」に基づく合理化事業計画の策定を行い、それを実行に移すことにより、転換業務（補償）の確保を図られたいこと。
2. 一般廃棄物処理計画に基づき一般廃棄物の適正な処理が確保されている場合には、いたずらに新たな業の許可を行えば、過当競争を招き、根幹である適正な処理が困難となるおそれがあるため、市町村の処理責任に基づき、既存の適正規模の処理施設や体制を維持するよう地方自治体に対する指導の徹底を図られたいこと。
3. PFI事業による浄化槽市町村整備推進事業の維持管理については「合特法」の趣旨に沿い市町村において適切な対策が講じられるよう指導されたいこと。
4. 浄化槽の正常な機能が常時確保されるよう、適正な維持管理に有用な法整備を含めた措置を講じられたいこと。
5. 汚水処理施設（下水道、浄化槽、農漁集排、汚泥再生処理センター）の整備については、現状に応じて、人口減少等を考慮した経済的で効率的な浄化槽への転換が推進されるよう指導されたいこと。
6. 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進は、水環境保全を強く推進するため、早急に国主導で推進を図られたいこと。
7. 災害に強いなどの特性を有する、浄化槽に係るイノベーション（技術革新）に関し、最適な維持管理システムの構築や浄化槽汚泥の活用促進などに着目した、研究開発を重点的に推進する措置を講じられたいこと。

令和5年11月

全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長 河野正美

大切な資源を活かして豊かな未来環境の創造へ

モリタエコノスは環境保全特殊車両メーカーとして培った豊富な技術実績と新たな技術開発によりあらゆるニーズに合わせたご提案をいたします。



株式会社モリタエコノス

本社・工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地
Tel.079(568)2006 Fax079(568)7706

<http://www.morita-econos.com>



ハイプレクリーナー
(高圧洗浄車)



パックマスター
(回転式塵芥車)



パワフルマスター
(強力吸引車)



EP2 (バキュームカー)
(衛生車)

■全国販売網及びサービス網

- | | |
|---------------------------|------------------------------------|
| 仙台支店 Tel.022(237)4171(代) | 京都営業所 Tel.075(631)3391(代) |
| 埼玉支店 Tel.048(777)1891(代) | 広島支店 Tel.082(893)2231(代) |
| 西東京支店 tel.042(568)2971(代) | 四国支店 tel.087(841)3330(代) |
| 千葉支店 tel.043(243)2737(代) | 福岡支店 tel.092(591)1201(代) |
| 東京支店 tel.03(5569)1740(代) | 鹿児島支店 tel.099(282)8352(代) |
| 神奈川支店 tel.045(506)0031(代) | |
| 名古屋支店 tel.052(882)4571(代) | 代理店 |
| 新潟支店 tel.025(265)0276(代) | (株)北海道モリタ tel.011(721)4114(代) |
| 静岡支店 tel.054(281)2388(代) | 北海道特殊自販(株) tel.011(784)4222(代) |
| 関西支店 tel.072(947)2121(代) | (有)沖縄モリタ特殊サービス tel.0988(77)6677(代) |

浄化槽整備推進関係 令和5年度補正予算(案)の概要

環境省は11月10日に今年度の補正予算案で循環型社会形成推進交付金(浄化槽分)に5億円を計上した。また、地域のレジリエンス(災害等に対する強靱性の向上)・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業(エネルギー対策特別会計)は20億円の内数となっ

ている。

また、追加メニューとして、少人数高齢世帯に対する維持管理費負担軽減事業では、公共浄化槽に加え、個人設置型の浄化槽を設置する少人数高齢世帯についても助成対象とした。



浄化槽整備推進関係 令和5年度補正予算(案)の概要

災害に強い浄化槽(合併処理浄化槽)の整備による防災対策の拡充を図るとともに、災害対応として公共施設等への再生可能エネルギー設備及び省エネ型浄化槽の導入を支援し、防災対策と浄化槽分野の脱炭素化を推進。

○災害に強い浄化槽の整備による防災対策の拡充(循環型社会形成推進交付金等(浄化槽分))

【令和5年度補正予算(案) 500百万円】

合併処理浄化槽は、災害に強く早期に復旧可能であり、污水处理施設整備の概成や防災・減災、国土強靱化を推進する観点から、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換整備を加速化するとともに、令和5年度補正予算においては、個人設置型浄化槽の維持管理向上を図るための財政支援を拡充。

○地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業(エネルギー対策特別会計)

【令和5年度補正予算(案) 2,000百万円の内数】

災害へのレジリエンス強化のため、公共施設等への再生可能エネルギー設備及び省エネ型浄化槽の導入を支援(省CO2型設備として補助)することにより、防災対策とあわせて、浄化槽分野の脱炭素化を推進。

金沢から
全国、海外に・・・
誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアープンプローワー ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

少人数高齢世帯に対する維持管理負担軽減事業【令和5年度補正予算追加メニュー】



- ▶ 浄化槽の維持管理の向上に向けた課題として、人口減少・高齢化等の影響により、浄化槽の設置世帯が少人数高齢世帯の場合に維持管理費の負担が大きくなり、費用負担が十分にできないことで適正な維持管理に支障を来すケースが見られている。
- ▶ 以上の課題に対する対応策として、令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算において、所得制限や交付期間等の要件を設けた上で、自治体が管理する公共浄化槽を設置する少人数高齢世帯を対象に、浄化槽の維持管理費に対する助成制度を新たに予算化したところ。
- ▶ 今般、令和5年度補正予算において、個人設置型の浄化槽を設置する少人数高齢世帯についても助成対象に追加するもの。

<交付要件(案)> ※今後、財政当局等との調整により変更があり得る。

本事業は、浄化槽の維持管理向上及び少人数高齢世帯の維持管理負担軽減のため、市町村が、浄化槽法第10条に基づく保守点検及び清掃並びに同法第11条に基づく法定検査の費用の一部の助成を行うものであり、次に掲げる要件を満たすものであること。

ア 浄化槽が設置されている世帯が65歳以上の2名以下の世帯であり、当該浄化槽の使用上の所得が月収15万8千円以下であること。

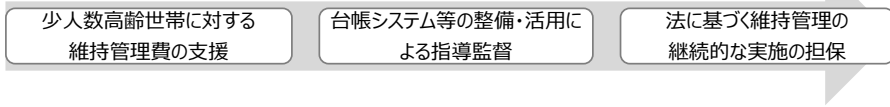
イ 市町村への交付期間は3年以内とすること。

ウ 当該浄化槽の使用人が浄化槽法に基づく浄化槽の維持管理を継続的に実施するために必要な契約等を行うこと。

エ 当該市町村において、継続的な浄化槽の維持管理の実施が確保されるよう、上記の交付期間内に次の(ア)及び(イ)を行うものであること。

(ア) 対象となる浄化槽について、浄化槽台帳システム等の整備・活用による設置・維持管理情報の把握及び当該情報に基づく指導監督等を通じた適正かつ効率的な管理が図られるものであること

(イ) 浄化槽法第54条に規定する法定協議会等を通じて関係機関・事業者等と連携した上で、市町村が関与した浄化槽の維持管理の継続的な実施を担保するための措置(維持管理一括契約等)を導入すること



浄化槽の適正な維持管理の確保

※以上のほか、浄化槽設置整備事業の要件に、浄化槽法に定める維持管理の契約書面等の提出を追加する予定。

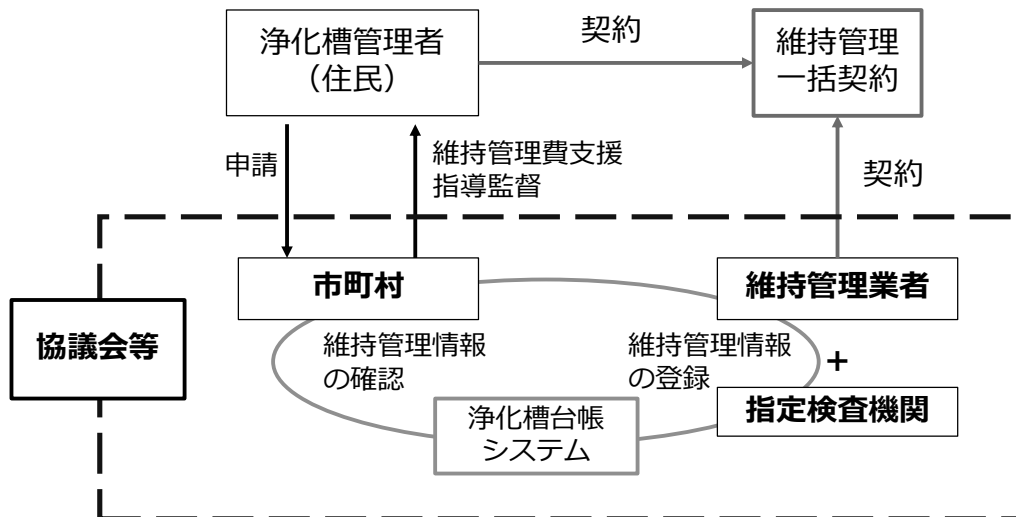
協議会等を通じた関係機関・事業者等と連携した維持管理支援のイメージ



人口減少・高齢化の進展を踏まえ、少人数高齢世帯への維持管理費支援を通じて、

- 自治体・維持管理業者等による維持管理に係る協議会等の設立
- 管理者と業者の間での維持管理一括契約の締結
- 台帳システムへの維持管理情報の登録及び当該情報を活用した管理者への指導監督

からなる、行政関与の下、個人設置型浄化槽の継続的な維持管理向上を図るスキームを構築



南から
北から

各県組合報告

鹿児島県

▼令和5年度事業主研修会開催

11月10日、マリンパレスかごしまにおいて事業主を対象に研修会が開催された。

講演Ⅰでは、「鹿児島県の生活排水対策について」をテーマに鹿児島県土木部生活排水対策室技術補佐 江畑由紀氏より、本県の生活排水対策行政を取り巻く話題について講演をいただいた。

最新の汚水処理人口普及率や合併処理浄化槽への転換促進、浄化槽設置に係る助成制度、浄化槽の適正な維持管理など、持続可能な事業運営を推進するための様々な説明があった。

また、デジタル原則を踏まえた浄化槽法等の適用に係る解釈の明確化を図られている事項についての環境省通知など、様々な内容について説明をいただいた。

講演Ⅱでは、「法定検査の結果から見る浄化槽の信頼性確保について」をテーマに鹿児島県環境保全協会検査部長 木佐貴 隆氏が講演された。

まずは、本県の効率化検査の概要について、基本検査と採水員検査を組み合わせた検査の取り組み状況や、11条検査の受検率が向上していること、検査を実施することで浄化槽台帳が更新されることなどが説明された。

次に、性能評価型浄化槽の維持管理における課題を踏まえ、協会でまとめた自主基準の考え方と今後の取り組みについて説明があった。

その他、本県における浄化槽の今後の課題として、①浄化槽の整備、②長寿命化計画の改築・修繕事業、③少人数高齢化世帯に対する維持管理負担減事業などがあり、今後も市町村と保守点検業者の連携がますます重要になってくるということであった。

私たち浄化槽維持管理業の重要性を、改めて再認識する大変有意義な研修会となった。



▼第30回 浄化槽維持管理技術研修会開催

11月10日「マリンパレスかごしま」において、組合員及び各事業所から管理士等、約160人が参加して浄化槽維持管理技術研修会を開催した。

初めに、10月2日に開催された全国浄化槽大会で環境大臣表彰を受賞した(有)文化清掃社代表取締役 吉田茂氏に宮地理事長から改めて表彰状が贈られた。

講演に移り、まず「2050年カーボンニュートラルに向け

た浄化槽分野における温暖化対策」と題して、東洋大学理工学部都市環境デザイン学科 山崎宏史教授による講演が行われた。

内容は、地球温暖化の兆候や温室効果ガス排出量削減目標、温室効果ガスの基礎知識、排水処理施設における温室効果ガス排出量の算定について説明を受けた後、浄化槽分野におけるCO₂やCH₄、N₂Oなどの様々な削減案が紹介された。

わが国では、現在、脱炭素化への取り組みが急務であり、我々業界もスピード感を持って行動しなければならないと実感した。

次に、「日常生活における健康づくり」というテーマで、鹿児島県健康づくり運動指導者協議会会長 柳元豊氏による講演が行われた。管理士は、肉体的に負担の大きい業務であり、日頃から体調管理に努める必要があり、体の各部位の強化方法や日常使用していない筋肉の鍛え方等の指導を受けた。

講演の後、質問なども相次ぎ非常に有意義な技術研修会であった。



熊本県

▼第13回理事会開催

11月10日(金) 13時30分から開催し、下記の件等の審議並びに報告を行った。

- ・全国環境連第19回全国大会収支報告
- ・環境議員連盟の件
- ・浄化槽清掃技術者講習会の件
- ・役員改選の件
- ・組合定款変更の件
- ・組合就業規則の件
- ・全国環境連会議報告
- ・(公社)熊本県浄化槽協会会議報告
- ・浄化槽フォーラム熊本報告
- ・自民党予算要望に関する件

▼第8回全国大会実行委員会

11月9日(木)、熊本市・くまもと県民交流会館パレアにて開催。

今回は実行委員の他、組合理事や青年部も出席して、全国大会収支報告や大会準備や開催時の反省等、全国環境連理事会への報告内容について審議した。

会議では、過去の開催県の反省点などの資料がとても参考になり、また青年部が事前の打合せを重ねたことで臨機応変に対応できたことは良かったが、来賓等に関してホテルとの打ち合わせが足りなかったなど反省点も話し合われた。会議終了後、慰労会を開催した。

▼熊本県環境事業団体連合会定例会

11月27日(月) 16時半より、熊本市内にて定例会を開催した。会議では県下水環境課より提案されている浄化槽設置届のデジタル化や協議会設置、ウォーター PPP に関する件等の話し合いを行った。

福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、去る11月21日(火)に福環連会館において11月理事会を開催した。

一、執行部報告

1. 令和5年度浄化槽整備推進関係補正予算(案)について
令和5年度の補正予算(案)が新たに計上された。

- 災害に強い浄化槽の整備による防災対策の拡充
循環型社会形成推進交付金(浄化槽分) 5億円
- 地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業
エネルギー特別会計 20億円の内数

また、少人数高齢世帯に対する維持管理負担軽減事業が追加として計上されている。人口減少・高齢化等の影響で浄化槽の設置世帯が少人数高齢世帯の場合維持管理費の負担が大きく、費用負担が十分にできないことで適正な維持管理に支障を来すケースがみられることから、令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算において、所得制限や交付期間等の要件を設けた上で自治体が管理する公共浄化槽を設置する少人数高齢世帯を対象に、浄化槽の維持管理費に対する助成制度を新たに予算化。令和5年度補正予算において個人設置型を設置する少人数高齢世帯についても助成対象に追加されている。

交付要件(案)は、浄化槽が設置されている世帯が65歳以上の2名以下、使用者の所得が月収15万8千円以下。市町村への交付期間は3年以内であること。とされているが、今後、財政当局等との調整により変更があり得るとされている。

2. 令和4年度末汚水処理人口普及状況について
環境省、国土交通省、農林水産省の合同で全国の汚水処理人口普及状況を調査した結果が出されている。

令和4年度末における全国の汚水処理施設の処理人口は1億1,624万人であり汚水処理人口普及率は92.9%(令和3年度末92.6%)となっている。一方で、約880

万人が汚水処理施設を利用できない状況にある。特に人口5万人未満の市町村の汚水処理人口普及率は、前回調査から0.7ポイント増の83.4%となったが、全国平均から大きく遅れている。

処理人口を各処理施設別に見ると、下水道1億128万人(総人口に対する普及率81.0%)、農業集落排水施設302万人(同2.4%)、浄化槽1,178万人(同9.4%)、コミプラ16万人(同0.1%)となっている。

汚水処理施設の整備は、地域の実情に応じた整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的な実施に努め、国は汚水処理施設の未普及地域の早期解消に向け支援を推進して行くとしている。

二、各部報告

総務部、青年部、浄化槽水処理部会より報告

三、各地区報告

各地区より報告

四、その他

1. 令和5年10月作成の全国環境連会員名簿配布
2. 2024年県民手帳配布
3. 12月・令和6年1月理事会開催
4. その他

山口県

▼合特法に係る説明会の開催

山口県主催による合特法に係る説明会が、10月19日から11月20日まで、保健所単位の県下8カ所、各市町の担当者参加の下、3年振りに開催された。平成12年から始まった本説明会は、毎年組合から山口県に要望をしており、今回で21回目の開催となった。

はじめに山口県より、合特法の目的、合理化事業計画の概要、策定状況および関連通知、災害廃棄物処理計画等について説明があった。その説明を受け、組合説明者からは、「合特法に係る山口県環境整備事業協同組合の見解と要望」

<p>溶存酸素計 DO計</p> <p>ガルバニ式センサー交換タイプ</p> <p>DO-10Z</p>  <p>測定範囲 DO : 0.00~30.00mg/l 水温 : 0.0~50.0℃</p>	<p>pH/ORP計</p> <p>pH/ORP計 KP-10Z pH計 KP-10F</p> <p>計量法 型式承認 計器本体 第SS142号 電極 第S142号</p> <p>測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1900mV (KP-10Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0℃</p>	<p>MLSS/界面計</p> <p>MLSS/界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F</p>  <p>測定範囲 MLSS : 0~20000mg/l 水深 : 0.00~5.00m (SS-10Zのみ)</p>	<p>塩素イオン計</p> <p>測定レンジ自動切替機能付</p> <p>CL-11Z</p>  <p>測定原理 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 : 0.1~2000mg/l</p>
<p>その他の営業品目 濁度計、色度計 UV式COD計、導電率計</p> <p>KRK 笠原理化工業株式会社</p> <p>〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157</p> <p>https://www.krkjpn.co.jp</p>			

として、地元組合員から事前に収集した情報や意見を基に、地域ごとの見解と要望を伝えた。

山口県では大半の市町で合理化事業計画が策定されており、今年度は適正な計画更新のための長期計画の重要性と、頻発・激甚化する自然災害、感染症等を含む災害時における弊組合の見解を中心に説明をした。今後も合理化事業計画の適正更新と災害協定の早期締結の重要性を伝えていく。



▼災害協定締結

11月15日(水)、下関市上下水道局で、災害協定の調印式が執り行われた。下関市では、市と地元組合員で、「災害時におけるし尿等の収集運搬の協力に関する協定」を締結している。しかし、近年の災害では、下水道管渠の破損等の被害が多く見受けられ、迅速かつ適正な対応をするために、下水道については下関市上下水道局と弊組合で「災害時等における下水道の応急対策活動に関する協定」の締結に至った。



▼受賞者報告

副理事長の福島明則氏が、令和5年度山口県環境生活功労者知事表彰(生活環境改善事業功労者)を受賞され、11月21日(火)に行われた第65回快適な環境づくり山口県大会の中で授与式が執り行われた。

長野県

11月16日(木)松本市勤労者福祉センター会議室に於いて第5回理事会をリモート併用で開催した。報告、協議事項については以下の通りである。

・許可業者以外の浄化槽清掃指名競争入札参加について

10月に某市の浄化槽清掃指名競争入札に許可業者以外の参加があることがわかり、許可業者である組合員からどのように対応したらいいか組合に相談があった。詳しく事情を聞いたところ、内容は市の庁舎移転に伴い撤去になる浄化槽の汚泥引き抜き清掃業務で、新規許可の話ではなく入札参加のみであった。

改めて入札資格や一般廃棄物の収集運搬は再委託ができないこと(廃棄物処理法第7条14)、許可のないものに業をやらせてはならないことを市の契約課に確認したところ、発注者の認識不足が判明し、入札差し戻しの中止となった。その後、許可業者である組合員2社で随意契約となり作業を完了させた。

他の市でも過去に農集施設の機能強化工事が汚泥引き抜きごと入札に出され落札されたことがあった。この時も上記の廃棄物処理法などについて市に確認したところ、汚泥引き抜き業務を落札業務から切り離し、許可業者と直接契約になったことがある。落札者はもとより、担当課も法を認識していなかった。

産業廃棄物の回収は再委託ができ(廃棄物処理法施行令第6条の12)収集運搬込みの業務の発注や、事後の契約者による依頼は適法であるため、一般廃棄物の法を知らず、産廃同様の扱いがされやすいので注意が必要である、と報告があった。

・長環整50周年記念式典について

長環整50周年記念式典は、全国環境連理事会や他県組合の行事日程などを考慮し、2024年9月27日(金)長野市のホテルメトロポリタン長野にて開催することに決定した。

・顧客システムに関するアンケート調査について

10月からインボイス制度が開始され、これを機に管理・会計業務の見



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

- お 得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡 単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術



全国ネットの特装自動車の総合メーカー 東邦車輛株式会社

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。作業員様や地域住民の皆様にご好評です。

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 部品営業課
〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川3番1号
TEL:045-784-1195 / FAX:045-784-1196
Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

臭気メカニズム



営業本部	TEL: 045-575-9901	店超営業所	TEL: 025-283-6571
直販部	TEL: 045-575-9902	中部支店	TEL: 052-218-5123
直販部直販課	TEL: 045-575-9253	金沢営業所	TEL: 076-223-1191
北海道支店	TEL: 011-633-7101	近畿支店	TEL: 0798-52-2100
東北支店	TEL: 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL: 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL: 022-782-5065	中四国支店	TEL: 082-890-2882
北関東支店	TEL: 0276-89-1551	九州支店	TEL: 092-441-1951
茨城営業所	TEL: 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL: 092-441-0634
関東支店	TEL: 03-3843-3351	南九州営業所	TEL: 099-252-2070

直しを検討する会社もあり、同業他社の皆さんがどのような業務システムを利用しているのか、またその使い勝手やおすすめのものがあれば教えてほしいと組合に依頼があった。そのため全組合員にアンケート調査を実施し、回答は組合ホームページ、会員専用ページにて報告している。

栃木県

▼令和5年度 第4回理事会

11月24日 14時より組合会議室にて開催し、下記の議案の審議並び報告を行った。

- ・全国大会決算報告
- ・全国環境連 委員会報告
 - 研修育成委員会の件
 - 事業推進部会・第20回全国大会実行委員会の件 (11月16日栃木県にて開催)
- ・栃木県各種委員の報告
 - 研修委員会の件 (10月30日山口県合特法説明会に参加)
 - 政策懇談会 要望書について
- ・第40回社会奉仕活動
 - 寄贈先、栃木市社会福祉法人 うまぐりの里
 - 訪問日 12月8日(金)
 - 主に知的にハンディをもたれている方が通所しながら生産活動等を通して楽しく働き、自立への道を歩めるよう支援する施設です。
- ・青年部活動報告
 - 10月27日 15時30分よりRメッツ宇都宮会議室にて青年部部会を開催した。
 - 全国環境連青年部長会議・事業推進部会の件
 - 各種委員会の報告とこれからの活動について
 - 部会終了後、研修会を行った。

▼全国青年部研修会

11月17日 14時よりライトキューブ宇都宮にて開催され、当組合の協業組合環境整美公社理事 川子博巳氏が第1部の講演を行った。

研修会には各県組合の青年部員約60名が参加して下記のテーマで行われ、研修会終了後は別会場において意見交流会及び懇親会が開かれた。

- 第1部 「覧古孝進 やるなら今」
 - 協業組合環境整美公社 理事 川子博巳氏
- 第2部 「ニッポンのメディアその表と裏」
 - 「失敗とは理論的に存在しない」
 - 元フジテレビアナウンサー 長谷川豊氏
- 第3部 「外国人雇用の可能性」
 - 協同組合WBC安心ネットワーク 安本大輔氏



事業推進部会報告

12月21日(木) 16時から J:COM ホルトホール大分において開催され、各班の今後の予定及び来年度計画について協議した。

発行者
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B
全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：河野正美
TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796
年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含

し尿収集容量表示計 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価!

◆ 取り付けが簡単!

シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。

◆ 安価!

流量計や計量器と比較して、けた違いに安価です。ご予算に応じてオプションを追加できるのでお手軽にグレードアップが可能です。

◆ 高精度!

粘度や異物、真空、加圧、坂道など関係なく精度よく計測し、収集量を正確に数値表示します。振動や、タンク・車両・ホースなどの自重による誤差が生じません。(誤差 1~2%以内)



収集量表示計



IC Measuring Instruments Co.,Ltd.

アイシー測器株式会社

本社 / 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557

URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp>
E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp